## 陳 情 処 理 報 告

## 陳情・地域づくり県土警察常任委員会

受理番号及び 受理年月日	所 管	件名	議決結果
4年-4 ( R4.02.16 )	危機管理	島根原子力発電所2号機の早期再稼働の了解について	採 択 (R4.03.24)

## ▶陳情事項

県民の暮らしを支え、経済活動の基盤である低コストで環境負荷の少ない電力の安定供給のため、運転上の安全性の確保を大前提として、 鳥取県は、島根原子力発電所2号機の早期再稼働について了解すること。

危機管理局 (原子力安全対策課)

## 処理経過及び処理結果

令和4年3月24日の県議会議員全員協議会での協議結果を踏まえ、令和4年3月25日に県と米子市、境港市の連名により、島根原子力発電所2号機の安全対策について、下記の条件を前提として了解するものであり、今後の再稼働については、安全を第一義として、後段規制の節目節目で中国電力から報告を受けながら、必要に応じて意見を提出することとしており、中国電力の誠意ある対応を強く求めた。

記

- 1 島根原子力発電所2号炉の安全対策については、新規制基準の適合をもって終わりではなく、ゼロリスクを追求し続けること。このため、常に最新の知見を反映(バックフィット)し、自主的にも安全性向上の取組を進め、最先端の対策をとること。また、万が一事故が発生した場合には、責任をもって完全かつ十分な賠償を行うこと。
- 2 引き続き実施される原子力規制委員会の工事計画認可等所要の法令上の手続きに真摯に対応するとともに、その状況を適宜鳥取県、 米子市及び境港市に報告し、県民に対しても分かりやすく丁寧な説明を行うこと。この際、本県等より意見を出した場合は誠意をもって対応すること。
- 3 長期にわたる停止後の再稼動となるものであり、格段の緊張感をもって安全を第一義として取り組むこと。また、必要な安全性を確保するため、組織、人員体制、教育訓練、人材育成、技術継承といった組織的・人的能力の向上に向け不断の充実・強化を責任をもって行うこと。
- 4 島根原子力発電所に対する武力攻撃に関する最新の知見を安全対策に反映するとともに、緊急を要する場合には国からの命令を待たず直ちに運転を停止すること。
- 5 水産資源等に影響を与えるような事態を回避するため、万全な汚染水対策を実施すること。
- 6 貴社と県民の信頼関係の礎となる「島根原子力発電所に係る鳥取県民の安全確保等に関する協定書」を重んじ、安全を第一義とし、 社員の心身の健康管理を含め、今後も安全文化の醸成に取り組み、法令や協定を遵守し信頼回復に務め、必要な対策の実施状況につい て適切に情報提供を行うこと。
- 7 鳥取県、米子市及び境港市が行う原子力防災対策について、誠意をもって協力を行うこと。また、それぞれの責務を踏まえ、連携、協力内容及び財源措置を継続して実施することを担保する協定を締結すること。

これに対し、中国電力からは、令和4年4月7日付けの文書で、誠意をもって対応する旨の回答があった。